	事務事業名	7	7120 都市マスタープラン推進事業												
I	担当組織	都市整備部				ß	都市計画課					担当	á	都市創造担当	
I	組織コード	R2	20	01	00	÷計·款·項·目·大事業·中事業	R2	01	08	04	01	03	01	記入日	
ı	心心以一「	R1 20 0	01	00	云川 "秋"境"日"八争未"中争未	R1	01	08	04	01	03	01	記入口	T/Hルサ J/J IJ I	

1. 事務事業の概要

	総合振興計画上の位置づけ									
基本目標	05	快適で過ごしやすいまち	● 対象							
分野	01									
施策	47	都市マスタープランの推進	○ 対象外							
事業期間	平成	10年度 ~								
根拠法令 通 達 等	都市 法	計画法、都市計画運用指針、都市再生特別措置	tマスタープラン(都市 k全の方針)							
事業区分	0	法定受託事務 ● 自治事務のうち義	任意のもの							
対象	市民	市民・事業者・市								
事業目的		都市マスタープランに掲げる戸田市の将来の都市づくりの目標「人と環境にやさしい水と緑豊かな美しい文化・産業・公園 都市」の実現化を図る。								
事業内容	を推	都市マスタープランの実現に向け、関連事業の適切な進行管理を行うとともに、市民・事業者・市による協働のまちづくりを推進するための仕組みとして制定された都市まちづくり推進条例に基づき、市民発意型のまちづくりを推進する。また、社会情勢の変化や上位計画の見直しに適切に対応するため、都市マスタープランの見直し等の検討を行う。								
実施主体	■市	「による単独直営 ■委託 (□3t/・財団	■企業	□市民·NPO) □協働·協力	()					

2. 実施結果

			令和元年度		令和2年度	令和	13年度	令和	日4年度	令和5年度	
			執行額(千円)	予算額(千円)	計画額	(千円)	計画額	頁(千円)	計画額(千円)	
			都市マス進行	Ţ	都市マス進行						
		事業内容	管理、地区ま	ŧ	管理、地区ま						
		7 11 1	ちづくり支持	曼	ちづくり支援						
			等		等						
事業		事 業 費		0	786		0		0	0	
薬		国庫支出金		0	0		0		0	0	
の予算	財	県支出金		0	0		0		0	0	
算	財源内訳	起 債		0	0		0	0		0	
実績	訳	その他		0	0		0	0		0	
績		一般財源	0		786		0		0	0	
		人 件 費	0		0	0			0	0	
	投入	常勤職員	0人		0人		0人		0人	0人	
	人員	非常勤職員	0	人	0人		0人		0人	0人	
	事	¥費+人件費	0		786		0		0	0	
		指標名		単位	説明・算定式		H30E	-	R 1目標	R 2 目標	
	・ナチ		4.14. A. =¥ . □ □□ /□				H 3 0 実		R1実績	R2実績	
且	活動		E進会議の開催 回		年1回程度		1			<u> </u>	
標	<u> 1</u>) <mark>活動</mark> □ 市民まちづくり塾		建成即供同粉		年3回程度		_				
目標達成状	2		四 四 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日				_			_	
状	成果		推進団体の認定件 件		サ 地区まちづくり推進団体		6		_		
況	1						6			_	
	成果		望講座参加者数 人		市民まちづくり塾に参加 した延べ人数		:加 —		_	-	
	2						_			_	
		A:活動・成果と	:もに達成した。								
₁	票達成	大 <判断理由>									
	示性ル	、									

状況

市民が主体のまちづくり活動を推進するため、戸田市都市まちづくり推進条例に基づき、都市まちづくり推進会議を1回開催

の分析 | しが

また、地区まちづくり推進団体を1団体認定した。

3.評価結果

		評価結果		施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1 年度	一:未設定
施策への貢献度	А	А	Ι	<判断理由>
		評価結果		事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1 年度	一:未設定
経費水準	В	В	-	<判断理由>
		評価結果		事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1 年度	一:未設定
事業手法	В	В	ı	<判断理由>
	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1 年度	一:未設定
受益・負担の公平性	В	В	_	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

	特になし
見直し内容	
	同上
見直しの効果	

5. 今後の方針

	○ 1 現状で継続	○2拡大して継続	○3縮小して継続	○ 4 他事業と統合	○ 5休止					
	○6その他見直し	○令和3年度で終了	●令和2年度で終了	〇令和元年度で終了						
事業の方向性										
					基づき、継続して取組む マネス必要がある					
	必要かめるとともに、 	今後における取組みに	- ついては、郁巾傳道と	: 土地利用を一体的に∌	Eえる必安かめ る。					
	第2次戸田市都市、 、地区まちづくりをネ		日市都市まちづくり推進	≛条例に基づき、市域 <i>0</i>)均衡ある発展を目指し					
今後の取組方針	' == ' = ' = '	から、「7121都市計画打	推進事業」に本事業を紛	充合し、1つの事業とす	^け る予定である。					